

南漣会合唱団 第21回定期演奏会

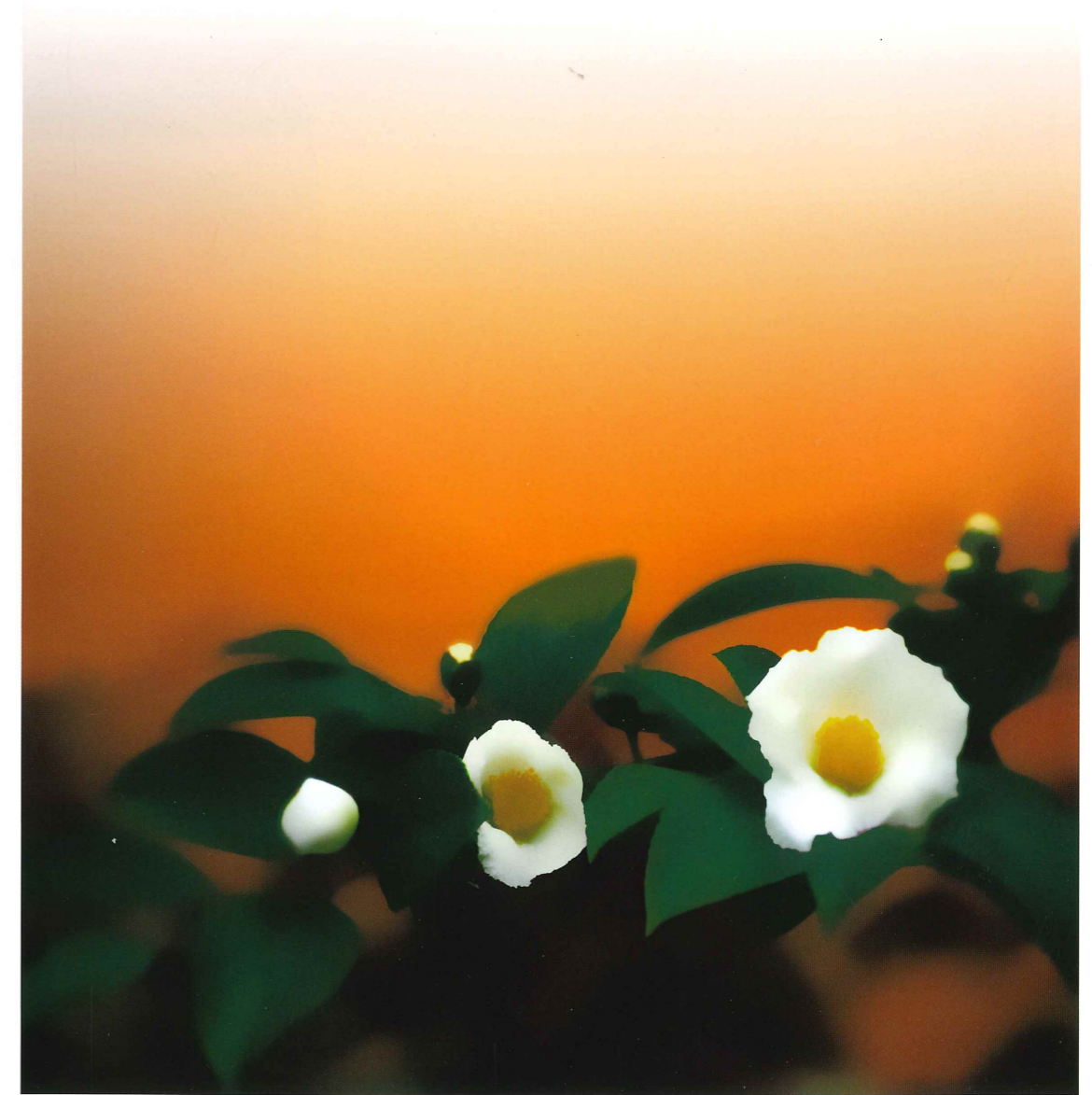
豊中市立文化芸術センター
アクア文化ホール・中ホール

2018年**11月23日**(金)

開場 午後1時15分 開演 午後2時



南漣会合唱団





団長挨拶

本日はお忙しい中ご来場賜り厚く御礼申し上げます。

今回は南漣会として初めて滞標みおつくしの北の方での開催となりました。お客様の顔ぶれが少し違っているかも知れませんね。最後に「ええやん!」と言って帰って頂けるようしっかり歌います。しばらくお付き合いください。

さて、今年も列島は異常な状況に見舞われました。実は6年前のパンフレットでもこのことに触れました。この事態に我慢強く対処する日本人の姿を世界が驚いているのはご存知のことと思います。でも、そろそろ抜本策を真剣に検討しないといけませんね。「転ばぬ先の杖」を持つ必要があります。

転ばぬ先の杖と言えば当合唱団も杖を持つ人が出てまいりました。多分に年齢のせいですが。昨今様々な事情で男性の合唱人口が減っています。その中でも、杖を片手に歌に情熱を傾ける紳士は数多おります。三度の飯より歌が好き、その中でも合唱が(独唱も無論上手なんですよ)。こうした紳士に支えられて合唱活動が広くに及んでいるのも一つの現実です。我が南漣会合唱団も同様です。でも、歌う事によって得られる特典も色々有ります。(健康・交友・異見交歓・酒宴・等)それらに魅せられて日々の練習に励んでいるのが本当の所かと思えます。

今回は四人の指揮者による舞台構成です。どんな舞台が展開されるのか楽しみです。皆さんと和唱することも・・・

南漣会合唱団団長 尾崎 納

プログラム

司会 中村美保

Stage 1 男声合唱組曲「沙羅」より

作詩:清水重道 作曲:信時 潔 編曲:木下 保

指揮:海谷叔伸
ピアノ:石幸千照

1. 丹澤
2. あづまやの
3. 北秋の
4. 沙羅
5. 鴉
6. ゆめ

Stage 2 黒人霊歌集

指揮:宮内 泰

1. Ride the Chariot
2. Little Innocent Lamb Marshall Bartholomew 編曲
3. Nobody knows de Trouble I've seen Leonard de Paur 編曲
4. Set Down, Servant Robert Shaw 編曲

———— Intermission ————

Stage 3 男声合唱のための宮崎駿アニメ映画音楽集より

編曲:信長貴富

指揮:山田 稔
指揮:平松朋記
ピアノ:石幸千照
ピアノ:乾 美希子

1. もののけ姫 作詞:宮崎 駿 作曲:久石 譲
2. 君をのせて 作詞:宮崎 駿 作曲:久石 譲
3. とりのトトロ 作詞:宮崎 駿 作曲:久石 譲
4. いつも何度でも 作詞:覚 和歌子 作曲:木村 弓
5. やさしさに包まれたなら 作詞・曲:荒井由美
6. さんぽ ~finale~ 作詞:中川李枝子 作曲:久石 譲

Stage 4 声を合わせて・・・

指揮:宮内 泰
ピアノ:石幸千照
サクソフォーン:角高 光

1. 見上げてごらん夜の星を 作詞:永 六輔 作曲:いずみたく
2. Sing Along Words & Music:Robert Allen 編曲:石幸千照
3. 川の流れるように 作詞:秋元 康 作曲:見岳 章 編曲:尾形 敏幸
4. 赤とんぼ 作詞:三木露風 作曲:山田耕筰

各ステージ指揮者による曲目解説

第1ステージ

「沙羅」

作詞者の清水重道(1909-1958)は東京音楽学校や群馬大学などで教鞭をとった国文学者ですが、作曲者の信時潔とは、東京音楽学校では同僚であったようです。その詩は、今の私たちからは意味さえもわからない言葉が多く難解ですが、その響きはなにか懐かしさを感じます。作曲者の信時潔(1887-1965)は名曲「海ゆかば」で知られていますが、作風はその性格と同じく派手さはないものの、重厚かつ実直で、清水の詩と重なるところがあったのだらうと想像できます。

信時が「沙羅」を独唱曲として作曲した年月日は正確にはわからないようですが、楽譜は昭和11年に出版されています。信時には多くの弟子がおり、合唱を愛好する人にとって良く知られている大中恩や高田三郎の名前も見受けられます。木下保もその一人で、信時を東京音楽学校の恩師として敬愛していたようで、沙羅を合唱曲に編曲したのも、信時の曲の中でも名曲とされているこの曲を後世に広く伝えたいとの意思があったようです。木下自身、沙羅を日本古来から現代に至る純粋な日本的香り豊かな、そして気品ある作品と評しています。

1)丹澤

冬の丹沢の山を登った時の爽快感と一人で煙草を吸った時の孤独感が重なっています。

2)あづまやの

平安時代の通い婚のような情景です。雨の降る日に訪ねたけど、誰もいない。鍵をあけて待っていると云っていたのに。居留守かな?憎たらしい。

3)北秋の

山で見つけた白い花を、「君よこの花に名づけてよ。いや、むしろ君のイメージそのものだ」の男恋のうたです

4)沙羅

夏の物静かな林の中の夕暮れ時に、夕露を含んだ沙羅の花が散った。無常さを感じます。

5)鴉(からす)

薄く氷の張った田んぼにカラスが氷を割りながらひよこひよこ歩いている。大おそどり(大軽率鳥)め

6)ゆめ

夜明け前にみた夢は、悲しくもあり、また、さびしさもある。現実もゆめのように、広く池だけがつついているようだ。幻想的で孤独な安らぎを感じます。

第2ステージ

「黒人霊歌集」

黒人霊歌について

奴隷商人たちは、アフリカの黒人たちをアメリカへ送り、大儲けしました。アメリカに着いた彼らを待ち受けたのは、過酷な労働と非人間的な待遇でした。この中で、彼らをなぐさめ、暗い日々の生活にも微かな希望を与えてくれたのは、彼らの本能ともいうべき音楽でした。彼らは、楽しみにつけ歌い、悲しみにつけ歌いました。独特のリズムと旋律をもつものでした。歌うことによって彼らの失われた人間性がよみがえりました。彼らは白人に教会へ連れて行かれましたが、真の意味で魂の解放を得たのは、夜遅くに仲間と秘密に集まって白人から離れた森で、自分たちだけの礼拝を持ち、神に祈り、歌い踊った時間だとされています。黒人達の音楽はゴスペル、ブルース、ジャズへと発展していきました。今日は、彼らの魂の叫びを少しでも感じ、表現したいと思います。

Ride the Chariot

Chariotは天国に行く乗り物。それに乗って、天国にいこうと歌います。最後の審判の日の準備をしている。準備はいいか、イエスに会いたいかと歌っていきます。

Little Innocent Lamb

Lambは子羊のことですが、弱い私たちのことです。私は、「死ぬまで神に仕えます」と繰り返し歌います。また、天国には、死がない、喜びがあると歌います。

Nobody knows de Trouble I’ve seen

神の栄光を讃えよ。誰も私が見ている苦悩を知らない。イエス以外は知らないと歌います。

Set down, Servant

「腰を下ろせ、僕(しもべ)よ」「私はできません。私の魂は幸せ過ぎてそうすることができません」。天国に行けるとき、はじめて魂が救われる。それほどまでに差別、虐待は過酷であったのでしょう。

第3ステージ

「男声合唱のための宮崎駿アニメ映画音楽集」

「もののけ姫」より「もののけ姫」

もののけ姫とは、作中のヒロインであるサンという名の娘を指すあだ名です。サンは獣達と心を通わせ、森を壊そうとする人間を敵視します。静謐な音色からそっと和音が広がっていく曲想、黙する自然の怒りを表現したmfに引き込まれます。

「天空の城ラピュタ」より「君を乗せて」

地球は回る、というフレーズを聴いた事のある方も多い事でしょう。映画のストーリーは、主人公が空から降ってきた女の子と共に天空に浮かぶ城を訪れるという内容なのですが、その真価は"強力すぎる科学力は文明を滅ぼす"というメッセージのこもった強烈な描写の数々。この曲に漂うどこかアンニュイな雰囲気もまた、その描写の一つなのかも知れません。

「となりのトトロ」より「となりのトトロ」

トトロとは森の神様で、子供にしか見えない不思議な存在のようです。神様は頼もしい反面、恐ろしいという一面も持っていますが、子供はそんな事お構い無しなのです。どうでしょう、私たちも童心に帰って、トトロに会いたい!という気持ちになってみませんか。

「千と千尋の神隠し」より「いつも何度でも」

映画の始めでは転校が決まって憂鬱だったヒロインの千尋が、ラストシーンではたくさんの見送りを受けながら決して振り返ってはいけない道を歩いて現実世界に帰ります。千尋のようなノスタルジックな気持ちでいっぱい胸でも未来に進んでゆく強さをこの歌詞に感じて頂けるよう歌います。

「魔女の宅急便」より「優しさに包まれたなら」

松任谷由実の名曲です。この歌を歌っていると無垢な少女が見ている日常の美しさにハッとさせられます。夢見心地の朝のようなハーモニーとリズムカルな手拍子による演出にご期待ください。

最後に、再び「となりのトトロ」より「さんぽ」

歩こう、歩こう、という単純な歌詞が一番気持ちを元気にしてくれます。このステージの最後を飾るにあたって、私達とこの歌を聴いて頂く皆さんの全員が元気な気持ちになれるよう、一生懸命演奏いたします。どうぞ一緒に、お楽しみください。

第4ステージ

「声を合わせて…」

このステージでは、皆さんのよくご存じの曲で楽しんでいただくとう企画しました。よろしければ、くちずさんでいただけたらと思います。

見上げてごらん夜の星を

1963年、坂本九の大ヒット曲。永六輔作詞、いずみたく作曲です。同名の映画で坂本は夜学生を演じ、地方から東京へ集団就職して定時制高校に通っていた生徒達は、この曲に励まされたと言います。

Sing Along

有名なミッチ・ミラー合唱団の十八番です。「大脱走マーチ」や「黄色いリボン」などと並ぶ彼らのヒット曲です。昔、テレビで視聴者に向かって指揮をする指揮者のことを覚えておられる方もおられると思います。Sing Alongとは、一緒に楽しく歌おうという意味です。この曲からあとはSAXといっしょに演奏します。

川の流れのように

昭和の歌姫と言われる美空ひばりの代表的な名曲で、生前、1989年に発表された最後のシングルでもあります。12才でデビューし、様々な名曲を残しました。女性として初めての国民栄誉賞も受賞しています

赤とんぼ

幼少時、誰でも歌ったことのある「赤とんぼ」。三木露風作詞、山田耕筰作曲です。三木は五歳の時両親が離婚し、以降母親と生き別れて祖父に育てられるのですが、実際は子守り奉公の姐やに面倒をみてもらい、その時の印象を歌にしたものです。今日は、私達合唱団と皆さんと一緒に歌いましょう。

指揮者・演奏者・司会者プロフィール



山田 稔 1968(昭和43)年大阪市立大学法学部卒。大阪府立桜塚高校音楽部指揮者を経て大阪市立大学グリークラブ指揮者。卒業後は豊中混声合唱団・阪急東宝グループ男声合唱団で指揮・合唱活動。2005(平成17)年から南漣会合唱団指揮者。高田三郎、鈴木憲男、清水脩氏等の邦人組曲を中心に、ミュージカル、ポップス等を楽しむ。モットーは「心で歌う」。



宮内 泰 1976(昭和51)年大阪市立大学理学部卒。2013年より、南漣会合唱団指揮者。趣味は登山。最近手品や子どもの好きなものづくりに興味がある。松原市の中学校で理科の教師をしながら、吹奏楽の指導を続けた。様々な楽器を演奏する。モーツァルト、ベートーベン大好き。尾崎豊、中島みゆきも好き。Jazz、ラテン好き。男声合唱では、多田武彦、黒人霊歌、Sea Shanty、バーバーショップなど、アカペラが好き。



海谷叔伸 1977(昭和52)年大阪市立大学理学部卒。大阪府立旭高校音楽部在籍時より指揮者としてスタートし、大阪市立大学グリークラブでも指揮を担当する。大学卒業後より、旭高校音楽部のOB合唱団であるコールAOにおいて指揮者および合唱団員として現在に至る。南漣会には2017年1月の90周年記念フェスティバルを機に入団、2018年5月 ANCORの会で指揮者としてデビューする。邦人組曲・日本歌曲・黒人霊歌・演歌?を得意とする。趣味はJAZZとお酒。



平松朋記 平成30年大阪市立大学理学部卒業、現在大学院在学中。入学後間もなく大阪市立大学グリークラブおよびOB団体である南漣会に入団。1年目の冬より指揮を始める。翌年春からグリークラブ正指揮者となり、グリークラブ90周年記念交歓演奏会では現役代表として指揮を務めた。昨年より指揮法を山田稔に学び、南漣会の練習補佐を行っている。



石幸千照 大阪芸術大学を学費全額免除生として卒業。同大学芸術専攻科終了。卒業時、演奏学科研究室賞受賞。卒業演奏会、関西新人演奏会に出演。第1回大阪国際音楽コンクール入選。1999年秋期特別コースにて、A.イエンナー氏に、2001年マタイザー・ゾンマー・アカデミーにてG.ルードヴィッヒ氏に師事。これまでに、故岡坂恭子、U.シュニーベルガー、平井令奈の各氏に師事。大阪芸術大学伴奏要員を経て、現在関西女子短期大学非常勤講師、ヤマハ音楽教室講師。南漣会合唱団をはじめ4合唱団体のピアニストを務める。全日本ピアノ指導者協会会員



乾 美希子 大阪芸術大学を卒業、同大学院芸術研究科修了。2009年第七回かがりの里音楽コンクール入選。卒業後、大阪府立特別支援学校で常勤講師として勤務。現在、大阪府立特別支援学校教諭。



角高光 現在、堺市の精華高校3年生。吹奏楽部に在籍。小学校4年生よりサクソフォンを始め、中学校の3年間は、熱心に吹奏楽部で演奏する。精華高校吹奏楽部では、平成29年度大阪府吹奏楽コンクール金賞、大阪府アンサンブルコンテスト金賞等受賞



中村美保 フリーアナウンサーとしてイベント、コンサート、トークショー、ブライダルMCとして20年間全国で活動中
女性起業家コンテスト
経済産業省主催 LED関西 第3回 ファイナリスト
大阪トップランナー 平成29年度 ファイナリスト

出演者メンバー (五十音順・*は大阪市立大学グリークラブ部員)

第1テノール

稲留 雄一 新 栄一郎 宝木 健一 月川 兆 長田 幸一郎 福家 伸治
松波 謙至 森本 真一 吉田 教昭 平松 朋記*

第2テノール

今村 肇 大内 一 尾崎 納 白井 清貴 白石 太良 菅原 基晴
戸田 勝 長谷部 資朗 宮内 泰 山田 稔 曹 明伸* 土山 颯太*

バリトン

石原 潤一 太田 一忠 瀧井尚志 辻 秀郎 出口 順三 服部 栄治
花澤 光正 山内 荘作 横田 卓郎 小笠 稜太*

バス

赤崎 弘平 今道 隆夫 扇田 豊 小倉 裕 海谷 叔伸 曾家 義晴
田中 彰一 松井 繁明 牟田 岑男 森田 清 安井 永 和田 昭夫

団の紹介・活動内容・今後のスケジュール・団員募集 etc.

南漣会合唱団って何?

1940年に大阪市立大学グリークラブ(男声合唱団)のOB団体として発足した合唱団ですが、現在はOBに限らず男性であれば、老若どなたでも参加できる一般団体として活動しています。

どんな曲を歌ってますか

日本歌曲・宗教曲・黒人霊歌・ポップス等々ジャンルを問わず挑戦しています。

練習日・場所・会費は?

毎週土曜日午後6時~8時30分 地下鉄なんば駅または大国町駅から徒歩10分の大阪ミュージック倶楽部3階にて練習
会費は月3,000円 他に楽譜代・演奏会費用等です。

来年度の予定

◎2019年5月6日(月・休) 第39回 ANCORの会(5つの大学のOB男声合唱団)
兵庫県芸術文化センターKOBELCO大ホールにて

◎2019年6月30日(日) 大阪シンフォニッククワイア ベルリオーズレクイエム演奏会に応援出演
フェスティバルホールにて

◎2019年10月5日(土) 第9回 旧三商大OB男声合唱団交歓演奏会
神戸文化ホール大ホールにて